

「薬箱」(コラム博物館の昔のどうぐ)

読みもの・コラム

投稿者：

Posted on : 2023-3-31 18:00:00

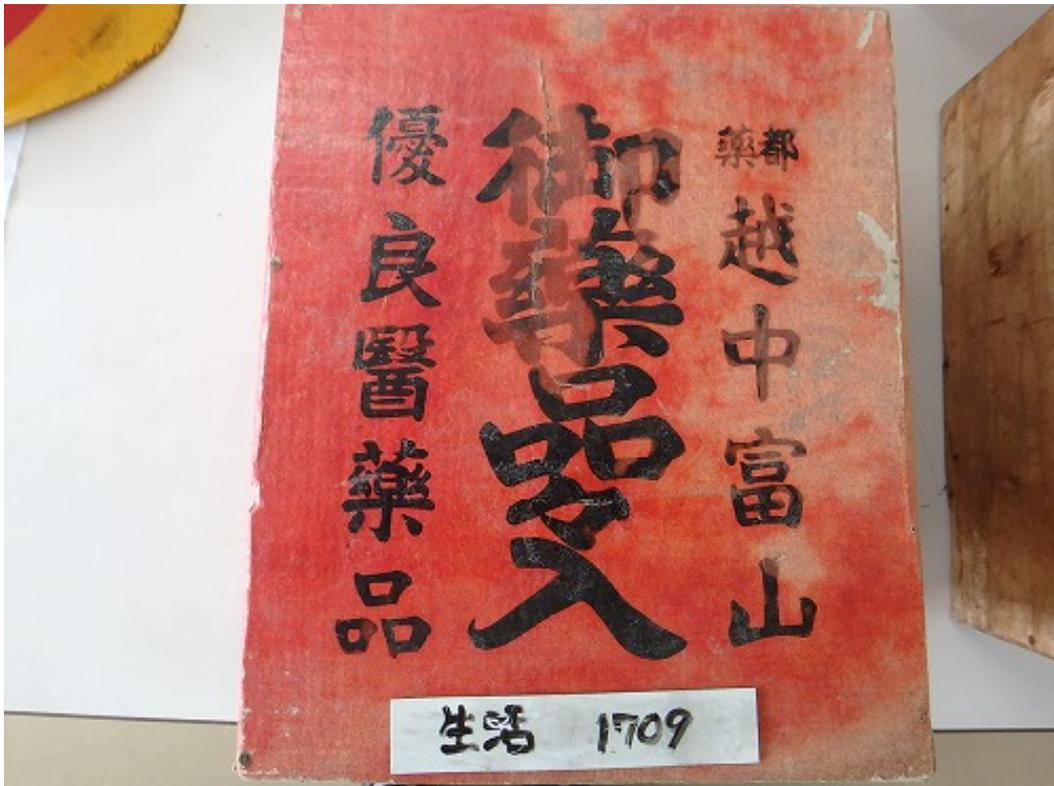
(21) 薬箱

昔の薬の名前はわかりやすく、「セキトマル」はそのままの咳止めで、「ハッサン」は熱を発散、「セイフー」は風邪を征する征風。腹痛の薬は「丸」という表現がよく見られます。他にも「スッキリ」など面白いネーミングが見られます。本当にストレートな薬の名前ですね。「正露丸」は日露戦争直前の明治35年に販売されたことが始まりで、「露(ロシア)を征する」の意味が込められました。初めは『征露丸』でしたが、第二次世界大戦後に現在の「正露丸」に変更されました。

昔は富山の薬屋が大きな荷物を背負って各家を回っていました。私の小さい頃にも来ていました。一年に一度の訪問だったので、必ず、お茶を飲みながら話をして帰っていく。私には紙風船をくれる嬉しいお客さんでした。家には2個～3個の赤箱が置いてあり、とても懐かしい物です。



生活2374 テーマ8「薬箱」



生活1709 薬箱（越中富山）赤箱



生活1705 薬箱（北海道厚生農業協同組合）

この記事はクマガラ通信 4 月号に掲載しました。